



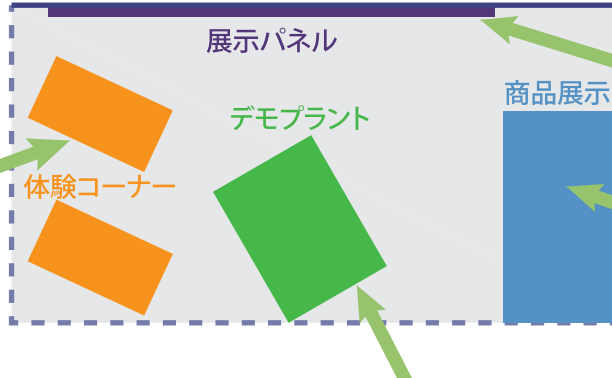
小間番号: 6R-10

株式会社 アグリライト研究所

当社ブースの紹介です。



植物工場で行う作業の中から
「播種(種まき)」
「移植(植替え)」
作業体験ができます。
体験を希望される方は、お気軽に
スタッフまでお声掛けください。



実際の植物工場で使用する「栽培棚」を展示しています。
上の棚では、移植や収穫の際に行う栽培パネルの移動作業を
体験することができます。
下の棚には、レタスやベビーリーフが栽培されています。
作業環境の改善や照明の有効利用に役立つ「照明昇降装置」や、
漏れ光を減らし省エネに役立つ「反射材」の展示も行っています。

福祉対応型植物工場について、パネル展示
しております。
貴施設に植物工場を導入するメリットに
ついてお伝えします。

当社事業内容と、当社取り扱い製品をご案内
しています。

- ・光害防止..... 夜間の照明が農作物に
LED照明 影響を及ぼす「光害」を
阻止するLED照明。
- ・微酸性電解水..... 低ランニングコストで
生成装置 施設の衛生管理に活用
できる「殺菌水」。
- ・植物工場..... 植物工場導入や実務に
役立つ動画教材の紹介。
- ・乾燥野菜..... 有機JAS認定農産物
を使用した無添加乾燥
野菜のペットもヒトも
食べられるおやつ。
- ・EHR機器..... ICTの活用で利用者
の健康管理をサポート。

今回展示している商品のご案内です。

照明昇降装置



栽培棚の照明を簡単なハン
ドル操作で上下させること
ができます。
植物の生長に合わせて**光の
高さを調節**したり、栽培パネ
ルの移動や清掃作業の際に
作業空間を広く確保すること
ができます。

乾燥野菜



**有機JAS認定農産物を使
った乾燥野菜**です。素材の良
さを引き出すことで調味料や
フレーバーなしの無添加に
仕上げました。ペットもヒトも
安心して食べられるおいしい
おやつです。



光害(ひかりがい) 阻止LED照明



夜間照明による農作物への
影響を阻止するLED照明
です。夜間照明は人には安全
をもたらしてくれますが、農
作物への品質低下や収量減
少をまねくことがあります。
山口大学と当社の開発技術
による、**人と農作物にやさしい
LED照明**です。

植物工場に関する 動画教材



山口大学農学部で培われた
「**農学的視点**」と実務で養わ
れた「**管理者視点**」から、植物
工場の導入や運営について
の考え方を、有償の動画教材
として当社のホームページより
配信しています。受講者の目
的に合わせて、「基礎」「経営」
「実習」「マスター」の各コース
を用意しています。

植物用LED パネル照明+反射材



植物工場の栽培用照明には、
生育に必要な色(波長)の光
を、効率よく当てる必要があ
ります。4色(波長)のLED
を搭載した照明により、**目的に
合った光が得られます**。また、
照明からの光の一部は周辺に
漏れてしまい、植物に利用され
ません。当社の反射材は薄く
柔軟なので、非常に効率よく
光を反射し、栽培棚の**漏れ光
を抑え**、植物に均一な光を届
けます。

微酸性電解水 生成装置



水のように使える、**安全な殺菌水生成装置**です。
その効果は、カビや一般細菌にとどまらず、食中毒
の原因となる**大腸菌O157**やアルコール製剤で
は対応できない**ノロウイルス**にも効果が確認され
ています。食品添加物に指定されているので触れて
も飲んでも問題なく、食材や器具にも安心して使用
できます。
当社では、植物工場の**衛生維持管理**に利用して
います。

健康管理 クラウドサービス



介護施設や医療機関では、入所者や患者の健康
状態を知るために日々測定された血圧計や体温計
の膨大なデータの管理が、介護や看護に追われて
いるスタッフにとって大きな負担でした。通信機能
を内蔵した血圧計や体温計と本システムを使うこと
で、**測定と同時に**電子データをクラウド上に用意さ
れた**データベースで蓄積、管理**できるEHR
(Electric Health Record)が可能となります。クラウド
上の記録はスタッフだけではなく家族等が、入所者
や患者の状況を確認するのにも活用できます。

一緒に創りましょう!
福祉対応型植物工場

株式会社 アグリライト研究所



福祉対応型植物工場内ではどんなことが行われているか、簡単な作業手順のご紹介をします。

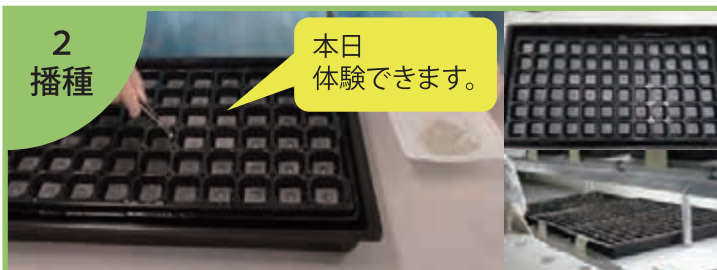
1
準備



ー 徹底された衛生管理 ー

植物工場内で作業するときは、衛生服に着替えます。さらにマスク・手袋を着用し、エアシャワーを通り、植物工場内に異物や虫・菌を持ち込まないようにします。植物工場では、農薬不使用、洗わずに食べられる安心安全な野菜を栽培するための徹底した衛生管理ができます。

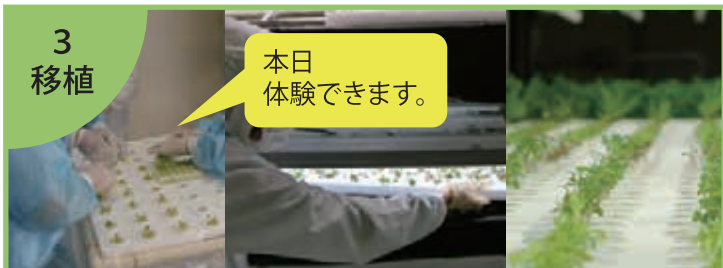
2
播種



ー 生長のはじまり ー

植物の栄養となる養液をたっぷりと含ませた水耕栽培用ウレタンに種を播きます。種を播く数に応じて、一つずつ手作業で播いたり、播種器を使って一度に300粒播くこともできます。すべて播き終わったら、発芽を促すように管理された育苗棚で発芽するのを待ちます。

3
移植



ー さらなる生長 ー

播種から数週間後、育苗棚で育った苗を更に大きくするために、栽培棚へと移します。同じ環境で育った苗もそれぞれ個体差がありますので、きちんと選別して移します。栽培棚は、植物の生長を促すよう、温度や湿度が最適に保たれ、養液が循環し、十分な光を供給できる設備です。

4
収穫



ー 最大の喜び ー

十分に生長した植物を収穫します。移植からさらに数週間、植物が生長する間、常に温度・湿度・養液・炭酸ガスなどを、植物の様子を見ながら、最適に管理してあげます。自分たちで手塩にかけて育てた野菜を収穫する喜び、出荷する喜び、また、食べる喜びは格別なものです。